



2013 年 3 月 1 日  
株式会社グラフィン

**自社 MIPI™キャプチャボード 1.3Gbps 4lane 動作確認と新製品 1.5Gbps 版を 5 月発売**

テクノホライゾン・ホールディングス(JASDAQ:証券コード 6629)傘下の株式会社グラフィン(代表取締役:黒澤智明、本社:東京都品川区)は、次世代スマートフォンに搭載される各社の CMOS イメージセンサが高速出力化される事にもない、自社 MIPI™キャプチャボードが MIPI™ CSI-2 D-PHY 1.3Gbps 4lane での動作確認と更なる高速化ニーズに対応できる 1.5Gbps 4lane x 2ch(または 8lane)版の「GPLAB-1500-8U : USB3.0 版」と「GPLAB-1500-8P : PCIe x8 版」を 5 月に発売する事としました。新製品は、今年 3 月 18 日~22 日に行われる MIPI™ Alliance Members Meeting Bangkok で展示デモが行われます。

現在、スマートフォンに搭載されるカメラは 13M 画素を超え、今後、さらなる高解像度化、高速連写・HDR ニーズ、Full HD・4K 動画ニーズに対応するため、CMOS イメージセンサは信号出力を高速化する必要があります。次世代の CMOS イメージセンサの出力は現状の D-PHY 1Gbps 4lane から最大 1.5Gbps 4lane に高速化される見込みです。

そのため株式会社グラフィンでは MIPI™ CSI-2 D-PHY 1Gbps 4lane に対応した現行機種「GPLAB-1000-4U : USB3.0 版」と「GPLAB-1000-CLSYS : PCIe x4 版」についてアジレント・テクノロジーの U4421A MIPI D-PHY プロトコル エクセサイザ/アナライザを使用し動作検証を行いました。その結果、両製品ともに最大 1.3Gbps/lane まで正しくキャプチャできる事を確認いたしました。最大 1.3Gbps/lane 動作が可能な「GPLAB-1000-4U」と「GPLAB-1000-CLSYS」はユーザからの希望があれば選別品として提供可能です。

**【新製品の概要】**

「GPLAB-1500-8U」と「GPLAB-1500-8P」は MIPI™ CSI-2 D-PHY 最大 1.5Gbps 4lane のカメラを 2 台、または特殊用途で 8lane のカメラを接続できるように D-PHY 周辺回路を新規設計したキャプチャボードです。「GPLAB-1500-8U」は最大 370MByte/sec の PC データ伝送が可能な USB3.0 を採用した製品で「GPLAB-1000-4U」の後継機種になります。

「GPLAB-1500-8P」は「GPLAB-1000-CLSYS」の後継機種ですが最大 12Gbps(1500MByte/sec)の PC データ伝送を可能にするため伝送ケーブル方式、PCIe カードを新規設計しました。画像評価には簡易画像表示ソフトウェア EasyLab が標準添付されておりますので GUI の設定だけで簡単に画像表示が可能です。また、カメラ I/F コネクタや SDK(API)も従来製品と上位互換が保たれていますので既存システムからの移行がスムーズに行えます。

#### 【販売方針】

- ・ 販売先：CMOS イメージセンサ／カメラモジュールの研究開発、  
セールスデモンストレーション、製造現場での出荷検査装置向け
- ・ 販売価格：オープン価格
- ・ 出荷開始時期：2013 年 5 月出荷開始

#### 【グラフィンについて】

グラフィンは、画像処理技術のグラフィックス (Graphics) と情報通信技術のインタフェース (Interface) という 2 つの異なる分野を統合した製品を提供しようという理念の基、1993 年 1 月に設立した会社です。MIPI Alliance のメンバーとして CIS の研究開発、セールスプロモーション、製造の現場で必要とされる画像評価ソリューションをご提供してまいります。

#### 【アジレント・テクノロジー U4421A について】

Agilent U4421A MIPI D-PHY プロトコル エクセサイザ/アナライザは MIPI D-PHY 最大 1.5 Gbps 4 レーンで最大 16 GB のトレースメモリを搭載できるエクセサイザ/アナライザです。インタフェースの解析と入力信号の作成をリアルタイムに行えます。CSI-2 (Camera Serial interface) と DSI (Display Serial Interface) に対応し、コントローラおよびディスプレイ/カメラ・デバイスの動作を包括的に評価できます。

#### 【MIPI (Mobile Industry Processor Interface) について】

MIPI Alliance は、モバイル機器アプリケーションの開発においてマイクロプロセッサ、周辺機器とソフトウェアインターフェースに焦点を合わせ、標準化している非営利の団体で、詳細は [www.mipi.org](http://www.mipi.org) から参照する事ができます。

#### 【プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社グラフィン 営業部

TEL 03-5493-1211

E-mail : [sales@g-in.co.jp](mailto:sales@g-in.co.jp) URL: <http://www.g-in.co.jp>